

ATOM DATA LINE

住まいの金物図鑑

HR SYSTEM マルチソフトクローズ 戸袋納まり

本カタログの取付説明書
注文コードはこちら

注文コード **278804**

※MF-200(マルチソフトクローズ
ユニット)に取付説明書は同梱
されていません。

※建具の仕様ごとに取付説明書が
異なります。本カタログの仕様は、
上記注文コードの取付説明書を
ご注文ください。

使用条件

一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)

◇引戸の総質量:40kg以下(引戸1枚) ◇引戸の厚さ:30mm以上

◇引戸の幅:470mm以上 ◇引戸の重なり代:60mm

◇使用温度範囲:5℃~40℃ ◇クローズ速度調整:調整できません

※引戸の厚さ・幅について:数値は金具が取付け可能な寸法を表しています。戸袋に
挿入可能な戸厚・戸幅の寸法については、現場の状況に応じて設定してください。

- 戸先上部に「ソフトクローズ上部吊り車」、戸先下部に「マルチソフトクローズユニット」を使用することにより、開けるときは枠より約120mm手前で、閉じるときは枠より約50mm手前でソフトクローズが作動します。
 - 戸先下部の「マルチソフトクローズユニット」のストロークは120mmと余裕があるので、セーフティストッパーで「引き残り0mm⇔引き残り50mm」を切替えてもソフトクローズ動作をさせることができます。
 - 戸袋納まりでも、HR-150H、HR-130Hが使用可能です。
- ※上部レールを戸袋の外で分割してください。
- 戸先下部の「マルチソフトクローズユニット」は、戸を吊ったままでユニットの脱着が可能で、メンテナンス性に優れています。

ご注意

下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- ソフトクローズは、引戸の開閉際に戸が閉まるのをアシストするものです。戸を使用する環境・室温・操作方法などにより閉じる速度にばらつきが生じます。
- 戸を勢いよく操作すると、ソフトクローズが正常に機能しません。戸は通常の引戸と同じ力で操作してください。
- ソフトクローズが作動している区間は、解除位置まで戸を開けないと元に戻ってしまいます。また、戸の開け始めは通常の引戸と比べて操作が重く感じられます。
- 必ず使用条件をお守りください。使用条件外で使用すると、異常な動作・故障や事故発生の原因になります。
- 施工時は、説明書をお読みいただき、正しい取付けを行ってください。また、取付け後は必ず動作確認をしてください。
- レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、吊り車走行部に付着すると、吊り車から異音が発生したり、戸が閉まりきらなくなるおそれがあります。レールクリーナーなどでこまめにレール内の掃除をしてください。

■金具の使用場所

FC-292-K-H

●ソフトクローズ上部吊り車

戸を吊ったままの状態
で戸の上下前後調整が
できます。

FC-310

●トリガー

戸先のレール内に取付け、
ソフトクローズ上部吊り車の
ソフトクローズを作動させます。

HR-150H または

HR-130H

●上部レール

●上部レール

FC-310(トリガー)取付け用穴加工済みレール

ご注意

※上部レールは戸袋の外で分割してください。

HR-292-K

●上部吊り車

戸を吊ったままの状態
で戸の上下前後調整が
できます。
※戸袋内では調整できません。

MF-300・MF-401

●トリガー下部ガイド(戸袋用)

床の所定位置に取付け、マ
ルチソフトクローズユニ
ットのソフトクローズを作動
させます。

セーフティストッパー

●戸当り

戸当り部を押し込むとフラット
になり、解除ができます。

手掛けフック

●手掛け

引き残しが0mmの
場合に、戸を引き出す
ために使用します。

調整幅

前後
±2mm
上下
+2.5mm
-1.5mm

MF-200

●マルチソフトクローズユニット

戸を吊ったままの状態
で、
ユニットの脱着が
できます。

MF-100

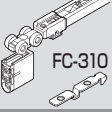
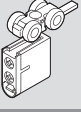
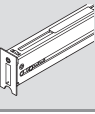
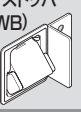
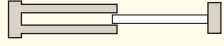
●下部ガイドレール

MF-200用の
ガイドレールです。

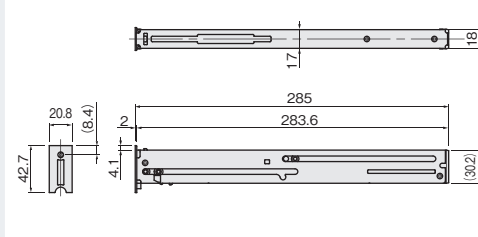
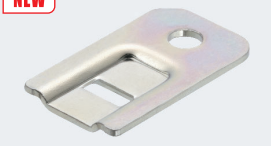
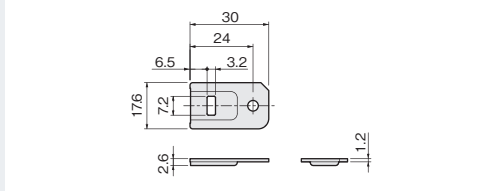
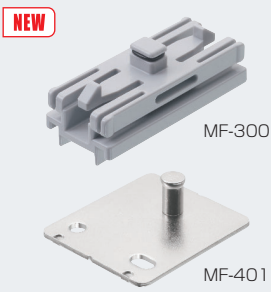
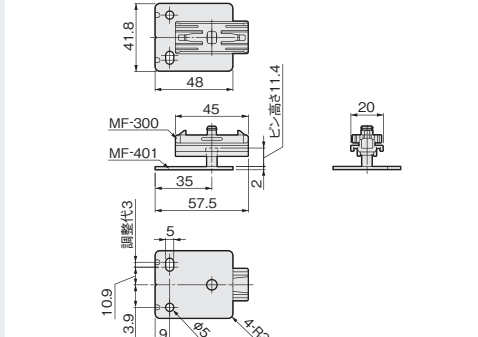
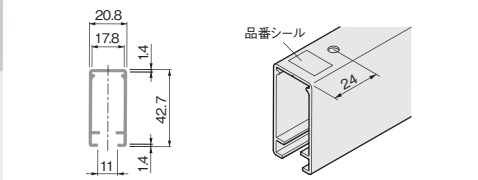
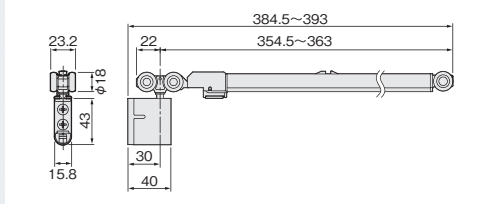
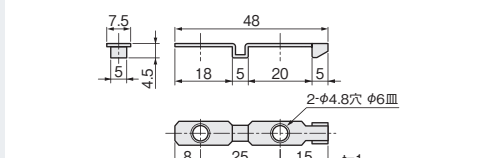
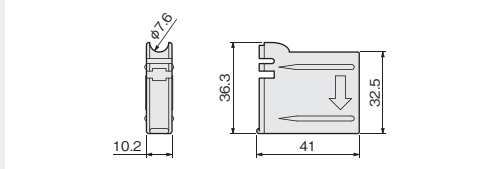
■使用金具例

ご注意

金具の使用例以外の組合せで設計された場合は、施工不可能または動作不良の原因となります。

使用金具の種類	上部レール	ソフトクローズ 上部吊り車	上部吊り車	マルチ ソフトクローズ ユニット	トリガー・ 下部ガイド	下部ガイド レール	戸当り	取手	取扱説明書	価格(税抜)
引戸の形式	HR-150H 	FC-292-K-H  FC-310 	HR-292-K 	MF-200 	MF-300 MF-401(戸袋用) 	MF-100 	セーフティ ストッパー (WB) 	手掛けフック (WB) 		HR-150Hはアン バーを、上部吊 り車はDG色、マ ルチソフトクローズ ユニットは茶を使 用の場合
戸袋納まり 	1,800mm 1本 ※レールは分割 してください。 (詳細は施工ガイ ドをご覧ください)	1セット	1ヶ	1セット	1セット	1,300mm 1本	1ヶ	1ヶ	1ヶ	¥42,080

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
MF-200 		●マルチソフトクローズユニット [材 質] POM、PC、銅 [仕上げ] ハウジング部：茶、白 [添付品] MF-500(固定プレート) 1セット	茶 ¥8,400 注文コード 264293 白 ¥8,500 注文コード 272158	16セット
MF-500 		●固定プレート MF-200を下部ガイドレール内に固定するために使用します。 [材 質] 銅 [仕上げ] クロメート [添付品] ノンヘッドコーススレッド 4.8×18 5本	MF-200に添付されています。	
MF-TY02 (戸袋トリガーセット) 		●トリガーセット [材 質] 銅、POM [仕上げ] 下部ガイド：ニッケルメッキ トリガー：グレー [添付品] ノンヘッドコーススレッド 4.8×18 2本	¥750 注文コード 264378	20セット
MF-100 		●下部ガイドレール [材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー [ねじ穴] φ5穴 [ねじ穴間隔] 300mm ※ねじは添付されていません。 固定プレート(MF-500)の添付品を使用してください。	1,300mm ¥4,100 注文コード 264295	20本
FC-292-K-H 		●ソフトクローズ上部吊り車 [ベアリング] 金属ベアリング [材 質] 本体：PA66、PBT、銅、ステンレス鋼 カップ：亜鉛合金 車輪：POM、銅 [仕上げ] ホルダー部：DG色、ホワイト 跳ね上がり抑制部：グレー [添付品] +なベタッピンねじ 3.5×30 3本 ※FC-310(トリガー)、FC-610(トリガー取付治具)が添付されています。	DG色 ¥13,450 注文コード 189064 ホワイト ¥13,550 注文コード 189065	
FC-310 		●トリガー レール内に取付け、ソフトクローズを作動させます。 [材 質] ステンレス鋼 [添付品] +皿小頭タッピンねじ 4×16 2本	FC-292-K-Hに添付されています。 (FC-310 1ヶ) (FC-610 1ヶ)	20セット
FC-610 		●トリガー取付治具 レールを上枠に取付け後、トリガーを取付ける際に使用します。 [材 質] PP	FC-310、FC-610セットのみ ¥450 注文コード 258845	

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
HR-292-K		●上部吊り車 [ベアリング] 金属ベアリング [材 質] 本体: PA66、PBT、銅 カップ: 亜鉛合金 車輪: POM、銅 [仕上げ] DG色、ホワイト [添付品] +ナベタッピンねじ 3.5×30 3本	DG色 ¥4,330 注文コード 070097	10ヶ
セーフティストッパー	 	●戸当り [材 質] 本体: 亜鉛合金、エラストマー ストライク: SUS304 スペーサー: PP [仕上げ] 本体: WBメッキ、クロームメッキ、黒塗装 ストライク: 生地ヘアライン スペーサー: 黒 [添付品] L型ストライク、スペーサー +皿小頭タッピンねじ 4×16 5本	WBメッキ (L型ストライク含む) ¥4,400 注文コード AD1101 クロームメッキ (L型ストライク含む) ¥5,050 注文コード AD1102 黒塗装 (L型ストライク含む) ¥4,550 注文コード AD1103	10ヶ
		●L型ストライク L型ストライクとパネルの隙間が6mmを超える場合はスペーサーを使用します。	L型ストライクのみ単体でご注文の場合は下記コードでご注文ください。 ¥700 注文コード 256897	50ヶ
手掛けフック	 (裏面) (側面) (正面)	●手掛け [材 質] 亜鉛合金 [仕上げ] アンバー塗装、WBメッキ、クロームメッキ [添付品] +皿タッピンねじ 3.5×20 2本	アンバー塗装 ¥1,750 注文コード 111578 WBメッキ ¥1,950 注文コード 139819 クロームメッキ ¥2,350 注文コード 216258	20ヶ

■レール仕様表

品番・製品寸法図	色	価格(税抜)	入数
HR-150H	シルバー	¥4,500	20本
	アンバー	¥4,700	20本
	シルバー	¥6,750	10本
	アンバー	¥7,050	10本
	シルバー	¥9,000	10本
	アンバー	¥9,400	10本
	シルバー	¥9,000	10本
	アンバー	¥9,400	10本
HR-130H	シルバー	¥5,500	20本
	アンバー	¥5,700	20本
	シルバー	¥8,250	10本
	アンバー	¥8,550	10本
	シルバー	¥11,000	10本
	アンバー	¥11,400	10本
	シルバー	¥11,000	10本
	アンバー	¥11,400	10本

●トリガー穴加工済みレール

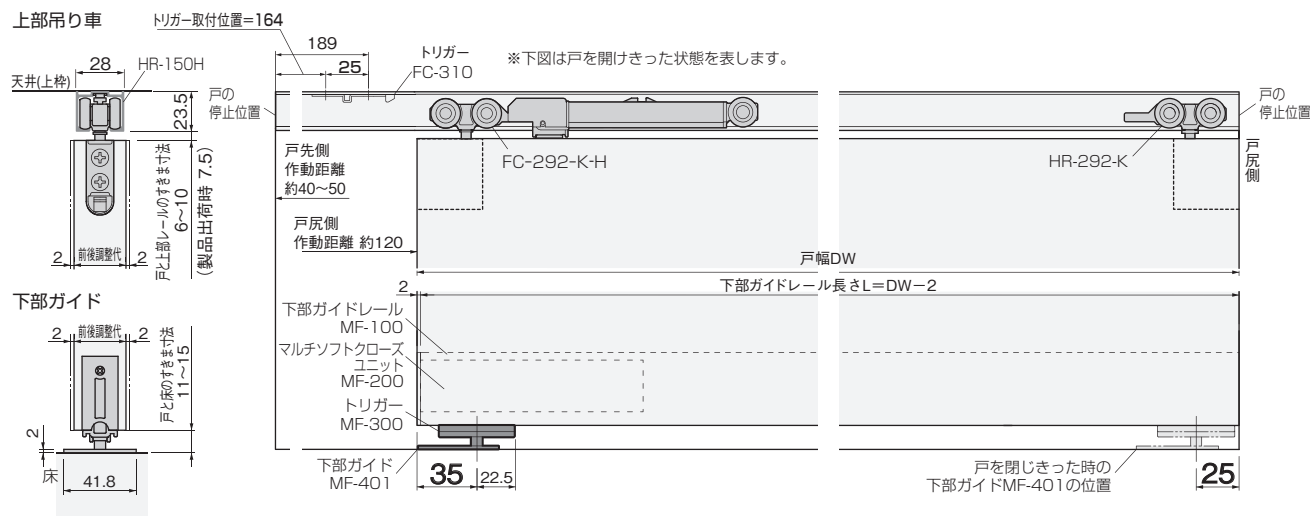
片側に、トリガー取付け用φ5.5穴加工済みレールです。
 [材 質] アルミ押出し材
 [仕上げ] シルバー、アンバー
 [ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5mm
 [ねじ穴間隔] 両端より60mm、300mm

●トリガー穴加工済みレール

片側に、トリガー取付け用φ5.5穴加工済みレールです。
 [材 質] アルミ押出し材
 [仕上げ] シルバー、アンバー
 [ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5mm
 [ねじ穴間隔] 両端より60mm、300mm

設計ガイド

■金具の納まり参考図



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ＝枠の内寸高さ－上部レールの高さ－21mm※

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と床レールのすきま寸法範囲(11~15)で戸の上下調整ができます。

※上部レールの高さは、

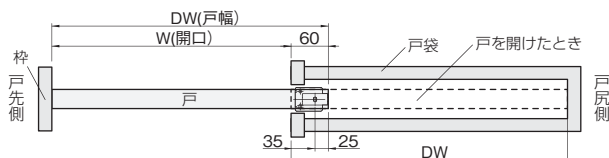
HR-150H(直付け用)=23.5mm、HR-130H(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。

※上式の21mmは「戸と上部レールのすきま寸法」と「戸と床のすきま寸法」の合計値です。

ご注意

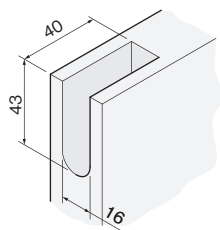
■戸と戸袋の関係について

- 開口幅に対する挿入可能な戸幅については、現場の状況に応じて設定してください。
必要に応じて、片側の方立を取外し可能にするなど、適切な設計を行ってください。
●下図は引き残しなしの場合の納まり図です。

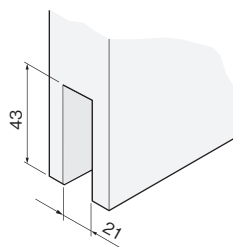


■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の 取付け加工寸法



下部ガイドレールの 取付け加工寸法

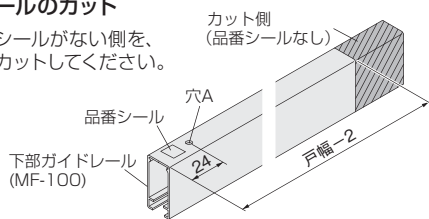


施工ガイド

■金具の取付け方法

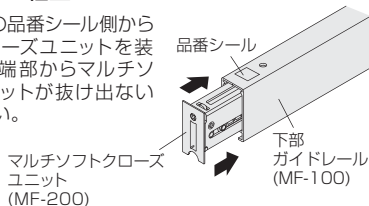
1. 下部ガイドレールのカット

- ① レールの品番シールがない側を、右図を参考にカットしてください。



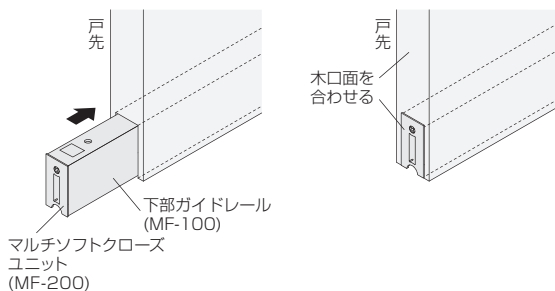
2. 下部ガイドレールの組立て

- ① 下部ガイドレールの品番シール側からマルチソフトクローズユニットを装着します。レール端部からマルチソフトクローズユニットが抜け出ないようにしてください。



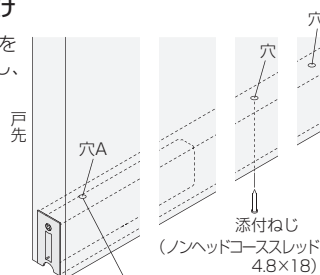
3. 下部ガイドレールの準備

- ① 図の向きで戸の加工部に挿入します。このとき、戸の木口面に揃うようにしてください。



4. 下部ガイドレールの取付け

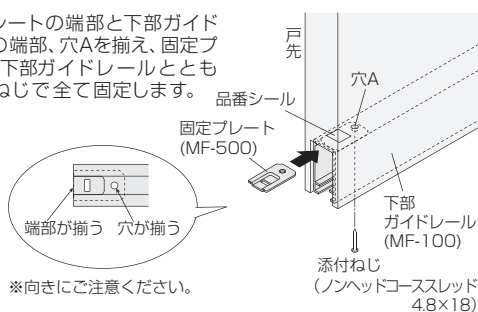
- ① 下部ガイドレールの取付穴を添付ねじで1ヶ所ねじ止めし、仮固定します。



- ② マルチソフトクローズユニットを引き抜き、穴A以外を添付ねじで全て固定します。

- ③ 戸先側から固定プレートを下図の向きで挿入します。

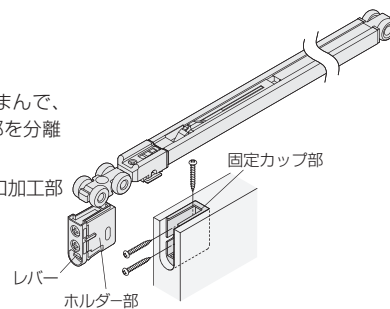
- ④ 固定プレートの端部と下部ガイドレールの端部、穴Aを揃え、固定プレートを下部ガイドレールとともに添付ねじで全て固定します。



5. 上部吊り車の取付け

- ① ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。

- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



6. レールの穴あけ

- ① 開口側レールを必要な長さにカットします。(推奨長さ425mm)

※FC-310(トリガー)取付け用φ5.5穴加工済みのレールを使用する場合は、その加工済み側を切り出してください。

- ② レール芯の所定位置③④にφ5.5の貫通穴をあけます。(2ヶ所)

※FC-310(トリガー)取付け用φ5.5穴加工済みのレールを使用する場合は、この手順は不要です。

- ③ 開口側レールと戸袋側レールの接続の下記位置にφ5.5穴φ7.5皿をあけます。



ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。レール接続部の上下・前後の段差が生じないように取付けてください。

7. 上部レールの取付け

- ① スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押して戻しておきます。

ご注意

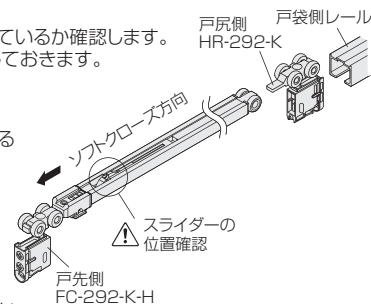
ソフトクローズを正しく動作させるために、必ず確認してください。

- ② 戸袋側レール内に、図の方向で上部吊り車を挿入します。

- ③ 上枠に戸袋側レールを取付けてください。

- ④ 開口側レールを取付けてください。

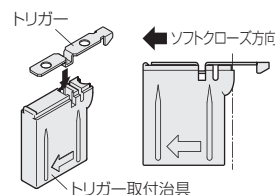
※戸袋側レールとの接続部に隙間や段差がないようにしてください。



8. 上部トリガーの取付け

- ① トリガーをトリガー取付治具にセットします。

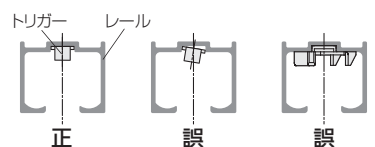
- ② 「6.レールの穴あけ」であけた穴③に右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



ご注意

● 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。

● トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
● トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- ③ 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの穴④をねじ止めしてください。

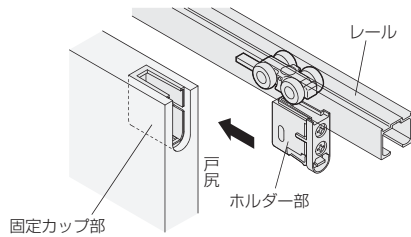
9. 下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
前ページの「■金具の納まり参考図」をご参照ください。

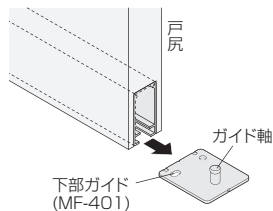
施工ガイド

■戸の吊込み

- ① 戸尻側の固定カップ部に上部吊り車のホルダー部をしっかりと差込みます。
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。

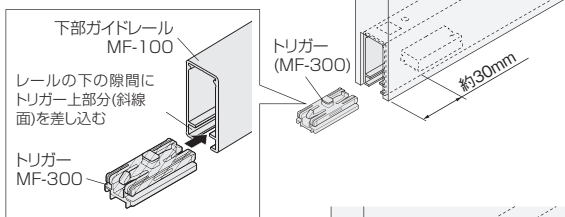


- ② 下部ガイドのガイド軸に戸尻側の下部ガイドレールを木口から入れます。

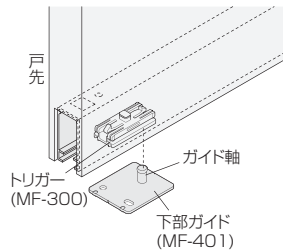


- ③ 戸を全開位置まで移動させてください。

- ④ 図を参考にしてトリガーを戸先側の下部ガイドレールに木口から30mm程度挿入してください。



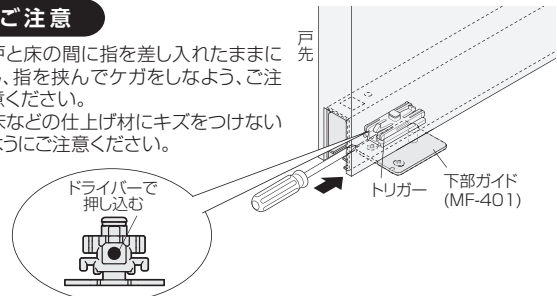
- ⑤ 戸先側を持ち上げて、トリガーの戸尻側下面を下部ガイドのガイド軸に乗せてください。



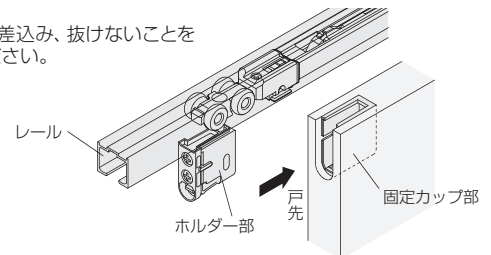
- ⑥ ドライバーで図の位置を押し込み、トリガーの穴をガイド軸に落とし込んでください。トリガーの穴がガイド軸に入ると、戸が下がります。

ご注意

- 戸と床の間に指を差し入れたままに、指を挟んでケガをしないよう、ご注意ください。
- 床などの仕上げ材にキズをつけないようにご注意ください。



- ⑦ 戸先側の固定カップ部に上部吊り車のホルダー部をしっかりと差込みます。
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。

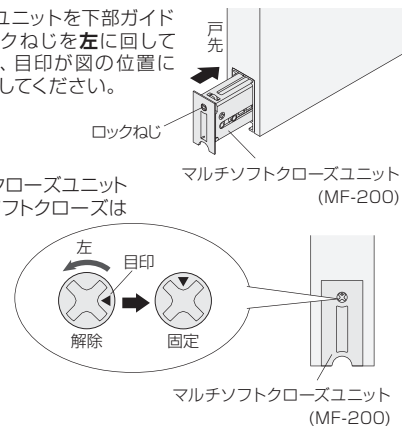


- ⑧ 戸を約30mm、閉じる方向に動かします。

- ⑨ マルチソフトクローズユニットを下部ガイドレールに挿入し、ロックねじを左に回して固定します。このとき、目印が図の位置になっていることを確認してください。

ご注意

- ロックねじでマルチソフトクローズユニットが固定されていないと、ソフトクローズは正しく動作しません。

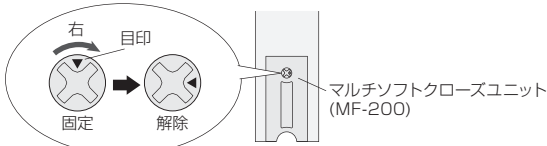


■マルチソフトクローズユニットの初回動作

- ① 戸をゆっくりと全開してください。
- ② 戸を閉じ切ってください。
- ③ 開けたときに開き方向のソフトクローズが機能していることを確認してください。

■マルチソフトクローズユニットの取外し方

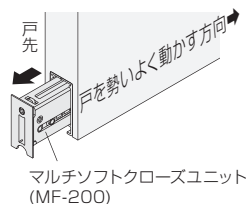
- ① ロックねじを右に回して解除します。



- ② 戸を半分程度閉じます。

- ③ マルチソフトクローズユニットと逆方向に戸を勢いよく動かすと、トリガーが下部ガイドにキャッチされて、マルチソフトクローズユニットが外れます。

- ④ 突出部をつかんで引き抜いてください。



ご注意

マルチソフトクローズユニットと逆方向に戸を勢いよく動かす際、引手に指を差し入れたままにして、引手と壁のあいだに指を挟まないようご注意ください。

■戸の位置調整

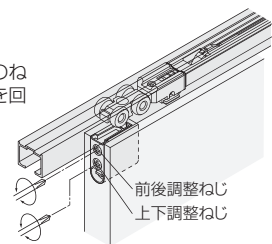
- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。

※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

ご注意

戸と床のすきま寸法は11～15mmになるようにしてください。15mmを上回ると、トリガーが下部ガイドのガイド軸から抜け、戸がソフトクローズしなくなるおそれがあります。

※ソフトクローズの速度調整はできません。





〈ご注意〉

- 製品は予告なしに仕様変更する場合があります。
- 商品選定の目安として製品性能を記載しておりますが、あらゆる使用状況を保証するものではありません。
- 材質については、全て普通名詞（銅、アルミ合金…など）によって表示しているとともに、その製品の外観主材質を表しています。
- 紙面の都合上、細部寸法などの資料の一部を省略しています。細部資料をお求めになりたい方は、別途お問い合わせ下さい。

住まいの飾り職人



アトムリビンテック株式会社

本 社

〒110-8680 東京都台東区入谷1274
TEL.03(3876)0600(代表)

特 販 事 業 部
卸 売 事 業 部

TEL.03(3876)0603 FAX.03(3876)8833
TEL.03(3876)0602 FAX.03(3876)4435

アトムCSタワー

〒105-0004 東京都港区新橋4315

アーバンスタイル事業部
亜吐夢金物館

TEL.03(3437)3673 FAX.03(3437)3565
TEL.03(3437)3440 FAX.03(3437)3565

大 阪 事 業 所

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町185

アトム 住 ま い の
金物ギャラリー大阪

TEL.06(6821)7281 FAX.06(6821)7282

札幌営業所

〒060-0907 札幌市東区北七条東32832
TEL.011(748)3113 FAX.011(753)3015

前橋営業所

〒371-0805 前橋市南町3727
TEL.027(223)2651 FAX.027(223)2661

広島営業所
C/Dセンター

〒733-0037 広島市西区観音町86
TEL.082(291)4235 FAX.082(291)4880

- 弊社ホームページの『atom動画ギャラリー』
(https://www.atomit.com/atom_tv/)から、商品
の動画が閲覧できます。

